



# 町長室だより

築上町長 新川 久三



長い梅雨が明け、盛夏の候となりました。中旬にはお盆を迎えることとなります。

## 福岡県市町村名勝庭園協議会発足準備会立ち上げ

6月26日田川郡添田町において全国文化財庭園フォーラムが開催されました。この行事の後、福岡県市町村名勝庭園協議会発足準備会を開催し、昨年3月に名勝指定された旧藏内邸を私が紹介し、次に添田町の寺西町長から旧亀石坊庭園の説明、飯塚市教育委員会から旧伊藤伝右衛門邸の説明、川崎町の手嶋町長から藤江氏魚楽園の説明、みやま市の高野副市長から清水寺本坊庭園の説明、柳川市からは戸島氏庭園、立花氏庭園、水郷柳川の説明がありました。県内に8箇所の名勝があり、この名勝所有の6市町で名勝保存の技術の継承、観光資源の共同PR等の共同事業を行なう目的を持って全会一致で協議会発足の準備会を立ち上げることに決定を致しました。

## 国家公務員キャリア3名 研修受け入れ

7月11日から15日まで本年度採用の人事院事務官の齊竜太郎さん、内閣府国民経済計算部分配所得課の前田知温さん、国土交通省総合政策局政策課の河野孝文さんの3名を受け入れ築上町の歴史、政策、財政を勉強していただきました。

3名とも国家公務員上級職に合格して将来を嘱望されている方です。おそらく20代で係長に昇進し、30代で地方の管理職に、県や政令指定都市に出向して本省に帰任すれば課長職のポストに着くことでしょう。

3名には本町での経験を生かして活躍をして頂き、築上町のことを心の片隅に置いて、いつまでも忘れないで欲しいと思っています。

## 米軍再編交付金時限立法 期限が近づく

平成19年3月に、米軍基地の嘉手納飛行場がある沖縄県の負担軽減

減の為に、全国の航空自衛隊6基地（千歳、三沢、百里、小松、築城、新田原）が米軍の訓練を受け入れました。

以後、本町は平成19年から23年の5年間で14億5千854万円の米軍再編交付金の交付を受け、6年目からは暫時減額されましたが、時限立法の最終年度である平成28年度は1億4千6百万円の交付を受けています。

6基地の関係する21自治体で米軍再編関係自治体連絡協議会を組織し、情報交換及び防衛省、財務省に予算の要請等を行なっています。今回、法律の効力が失効するため、再延長を求める運動を国会議員で組織する防衛議員連盟を通じて行い、徐々に理解が得られつつあります。平成29年度以降引き続き交付が受けられるよう、早急に法律案を国会に提案し議決が欲しいものです。

町民の皆様にはご自愛頂き、暑い夏を乗り切ってください。



## 平成28年熊本地震災害義援金 ～総額2,814,250円のご寄附をいただきました。

4月14日から熊本・大分県を中心に発生した地震の被災地支援として「平成28年熊本地震災害義援金」を受け付け、多くの皆様からご寄附をいただきました。一部ですが、以下にご紹介させていただきます。

- 築上町自治会長会／椎田小学校PTA
- 築上町文化協会椎田支部／高山化成工業株式会社
- 椎田神幸祭保存運営委員会／株式会社ウイング刺繍
- 他（順不同）

被災地の復興および被災者の支援に有効活用させていただきます。皆様のご協力、誠にありがとうございました。

問 総務課 行政係（本庁内線330）

